

令和 3 年度文化財保護事業計画

1 委員会

「清須市文化財保護条例」(平成 17 年 7 月 7 日条例第 85 号)、「清須市文化財保護規則」(平成 17 年 7 月 7 日教育委員会規則第 31 号)に基づいて設置。

- ・文化財保護審議会：年 1 回開催

2 文化財保護

時代推移の中で先人が残した貴重な文化財を後世に残すべく、郷土の歴史の特徴をあらわした文化財資料を中心に保存と保護を図る。

- (1) 収集・保存
 - ① 寄贈文化財関係資料の受け入れ
 - ② 収蔵品の修繕
- (2) 調査・研究
 - ① 収蔵資料の整理
 - ② 資料室の整理
 - ③ 埋蔵文化財の調査

3 啓発活動

生活様式及び社会環境の変化の中で、失われていく文化遺産(埋蔵文化財・史料・民俗・環境・自然等)の大切さを理解し、文化財愛護と保護活動への意識向上を図る。

- (1) 歴史資料展示室における資料の公開
 - ・開室日数 図書館開館日に準ずる他、展示準備期間等除く
 - ・展示内容
 - ① 企画展「清須ゆかりの絵画」
 - ・会 期 令和 3 年 4 月～7 月
 - ・内 容 所蔵資料を中心に野口麗水や丹羽有芳など市内ゆかりの画家の作品や名所旧跡を題材にした作品を展示。
 - ② 企画展「むかし戦争があったー最新寄贈資料よりー」
 - ・会 期 令和 3 年 8 月～12 月
 - ・内 容 近年の寄贈資料から戦争関連資料に焦点を当て当時の社会や人々の暮らしを紹介し、平和の大切さを訴える。
 - ③ 企画展「清須の橋 Part1」
 - ・会 期 令和 4 年 1 月～3 月
 - ・内 容 市内の主な河川である庄内川・五条川・新川に架かる市内の橋に関連する江戸時代から昭和にかけての写真・古文書などの資料を展示し、地域との関わりや変遷を紹介。
- (2) 文化財講座・講演会
 - ① 文化財講座
 - ・会 場 清洲市民センター 3 階 302 視聴覚室

回	期日	内容	講師（敬称略）
1	R3. 6. 24	藤原師長が残した地名群	OASIS都市研究所 代表 杉野 尚夫
2	R3. 7. 15	市収蔵資料から見た100年前の清須	清須市歴史文化振興員 武馬 範夫
3	R3. 8. 26	弥生人といきもの	あいち朝日遺跡ミュージアム 学芸員
4	R3. 9. 16	朝日遺跡と清洲城下町遺跡 ～地中に埋もれた二つの「都市遺跡」を探る～	県文化芸術課文化財室 技師 梅本 博志

② 文化財講演会

- ・講演名 未定（国史跡指定50年の史跡貝殻山貝塚に関する内容を予定）
- ・講師 柴垣 勇夫氏（元愛知淑徳大学教授）
- ・期日 令和4年3月予定
- ・会場 あいち朝日遺跡ミュージアム

(3) 文化財関係刊行物の販売

(4) 歴史文化振興事業

資料調査、収蔵資料の台帳作成・データベース化

4 施設管理・運営

各方面からの寄贈によって集まった貴重な文化財資料の保存・管理に努めるとともに、それらを整理・展示して広く一般公開を図る。

西枇杷島問屋記念館

- ・開館日数 308日（休館：59日）を予定
- ・展示の充実を図る。

5 指定文化財補助

市指定文化財（個人等管理）に対し、修理・管理・公開について補助する。

- (1) 修理費補助 有形民俗文化財（山車）
- (2) 管理費補助
 - ① 有形文化財
 - ② 有形民俗文化財（山車）
- (3) 公開費補助
 - ① 有形民俗文化財（山車）（尾張西枇杷島まつり）
 - ② その他